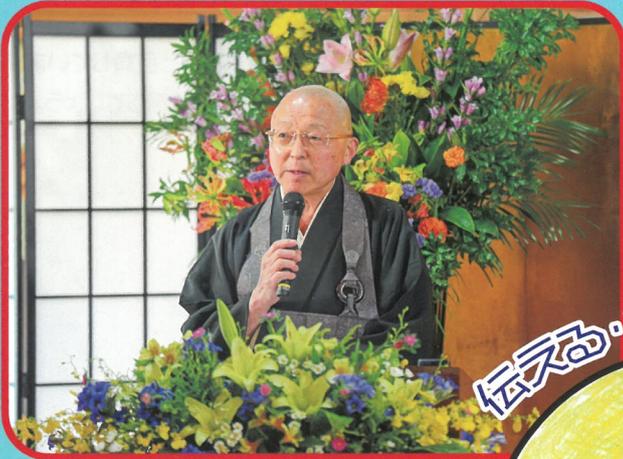


「テレホン法話」1234話達成記念 1・2・3・4 GO

第16回

# テレホン法話ライブ

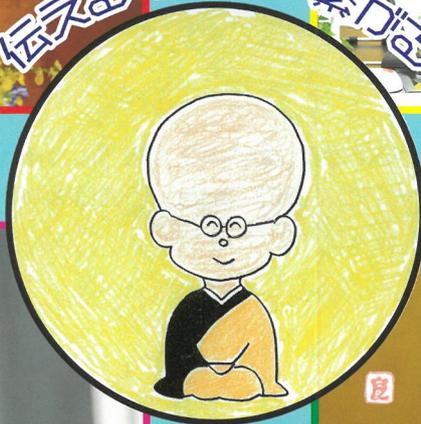


法話 早坂 文明



ピアノ 伊藤 智哉

伝える・続ける・繋がる



さわ  
—法話とピアノで茶話やかに—



ゲスト バイオリニスト 虎太郎



御詠歌 岡崎 るみ子

## 3分間心のティータイム

いつもは電話で聴いていただいている「テレホン法話」を本堂でお茶を飲みながら 生で聴いてみませんか  
35年間も続けていると思いがけない出会いがあります  
1234話というエンゼルナンバーに巡り合いました  
1・2・3・4は物事の始まり 挑戦にふさわしい数字  
ピアノ演奏にのせて 浮き浮きする仏の教えを語ります  
特別ゲストは げん バイオリニストの虎太郎さん  
弦(駿)の良い演奏は 心に響きます

法話

「立派な悪人」  
「草鞋と刀」  
「ランドセルと頭陀袋」  
「老師の手」  
「大きな笠の中」  
「観音さまの写経」  
「命の50分間」  
「偶然を見逃さない」

# 10/30 (日) 午後2時 徳本寺(山元町坂元) 入場無料

徳本寺テレホン法話 ミラギのイーフォーブ 0223-38-1717 【問い合わせ】 0223-38-0320 徳本寺  
<http://www.tokuhonji.jp/>

徳本寺では、電話で法話を聴くことができるテレホン法話を開設しております。35年間10日に1度(1日・11日・21日)話題を替えて休まず続けてきました。

呼吸をするように、顔を洗うように、ご飯を食べるように続けてきたテレホン法話です。何事もない無事な日常を願ってのことです。しかし現実には、良いことも悪いことも、自分に関りがあることも、ないことも、起きるのが世の中です。それらを見逃さないように、忘れないようにアンテナを常に立ててきたつもりです。

おかげさまで、千話という大台をとうに超えて、1234話を達成し、更に継続中です。1234話は我ながら、おもしろい数字だと自負しています。話の内容はともかく、その並びを見れば元気が出ます。1・2・3・4とくれば、GOと言いたくなります。いかにもどこかに向かう感じでしょう。この数字の並びは、エンゼル数字とも言うそうですが、何か幸運が待っているような気にさえなります。

そのテレホン法話を、電話ではなく直接本堂でお話するのが、テレホン法話ライブです。いくつかの特徴があります。

- ・話し手の顔が見えるので内容が伝わりやすい
- ・法話の背景や裏話など興味深い「本音トーク」が聴ける
- ・内容にふさわしいピアノ演奏が流れるので臨場感がある
- ・法話を補う映像や文言が映されるので理解しやすい
- ・法話に因んだ御詠歌のお唱えで仏の教えが心に沁みる

コロナ・ウクライナと閉塞感が漂う世間に、風穴を開けるほどの力はないにしても、少しはほっと一息ついていただけるテレホン法話ライブです。「3分間心のティータイム」と謳っているように、お茶の接待もあります。本堂という非日常の空間で、ゆったりとした気分でお過ごしください。

合 掌

徳本寺住職 早坂文明

## 【虎太郎(こたろう)プロフィール】

名取市在住、福岡県生まれ。幼年期は 福岡～鹿児島～札幌と転々。

バイオリンを土方恭之に師事。現在、宮城県内を中心に音楽のジャンルにこだわらず活動中。

趣味はバイオリンの他、大の釣りキチ。

### はがき一文字写経

徳本寺の末寺である徳泉寺(笠野)は、大津波により伽藍・仏具等はすべて流出。

しかし、本尊さまだけは奇跡的に無事発見されました。

人々の支えになろうという一心で踏み止まった奇跡のご本尊を「一心本尊」と名付けました。

この本尊さまの下に、「はがき一文字写経」の納経(納経料:1口5千円)をお願いしております。写経された方には、無難無災をご祈禱した「一心本尊お守りカード」(金属製)を授与致します。また一文字は木札に印字され本堂内に奉納掲示されます。

NHKテレビ「ゆく年くる年」「ニュースウオッチ9」等で全国に紹介されました。

お申し込み:徳泉寺復興委員会 0223-38-0320

### 東日本大震災を語り継ぐテレホン法話集 3.11その先へ 3部作

第3集『千話一話』一テレホン法話千話記念一 1,000円

第2集『一歩先へ 二歩先へ』 1,000円

第1集『まっすぐに ただ、まっすぐに』 【完売】

### 10年間のテレホン法話ライブを紙上再現

『月を流さず』一和尚の語り草一 1,500円

### 徳泉寺復興誌

『青空があるじゃないか』 1,000円